



# ふるさとに 立ち

長和町立 和田小学校

令和7年 2月27日(金)  
学校だより No.11

〒386-0701 長野県小県郡長和町和田 1664  
TEL 0268-88-2004 FAX 0268-41-6033



## 学校評価・体罰に係る調査についてのお礼とご報告

和田小学校長 島脇 謙

11月の学校評価及び体罰に係る調査につきまして、お忙しい中でのお願いにもかかわらず、保護者の皆さまには、大変丁寧にご対応いただきありがとうございました。

学校へご提出いただいた体罰に係る調査は、全て校長・教頭で1通ずつ目を通させていただきました。その結果、今回の調査では、和田小学校において体罰と認められる事案は確認されませんでした。

本校では体罰防止の教職員研修として、セルフチェックシートを用いて自己を振り返るとともに、小グループで事例検証したり、同時編集ツールを用いて全職員で防止対策を共有したりしました。

今後も児童一人一人の人権を尊重しながら教育活動を進めていくために、教職員相互のチェック機能を高めてまいります。また、保護者、地域の皆さまにおかれましては、お気づきの点等ありましたら、随時お知らせください。窓口は校長・教頭または、養護教諭となっております。

学校評価の回答集計結果と今後の方針につきましては以下をご覧ください。

### 令和7年度 学校評価のまとめと改善の方向

【児童】(A+B 肯定的…○ C+D 課題あり…△)

	評価内容 ※赤字は今年度変更した設問。( )内が昨年度までのものです。	2024		2023		2021		2021	
		○	△	○	△	○	△	○	△
学習	1 授業は、わかりやすく、集中して勉強することができる。	85	15	97	3	96	6	84	16
	2 学習に自分から進んで取り組み、自分なりの考えをもつことができる。	85	15	86	14	73	27	84	16
生活	3 学校の授業や行事、友だちとの生活は楽しい。	96	4	90	10	88	12	97	3
	4 学校のきまりや家庭の約束ごとを守って生活している。	93	7	90	10	91	9	94	6
	5 進んであいさつをし、ていねいな言葉づかいに心がける。	96	4	97	3	94	6	97	3
	6 自分には良いところがあると思う。(自分は、家族や先生・友だちに大切にされている)	85	15	79	21	94	6	91	5
	7 体力づくりのために、体育や元気アップの時間には身体をよく動かしている。	93	7	93	7	79	21	78	22
家庭	8 家庭ではテレビやゲームの時間を減らし、学習や読書、お手伝いなどの時間が増えている。	67	33	59	41	70	30	72	28
教師	9 先生たちは、なやみごとや相談をよく聞いてくれる。(困ったことは先生に相談することができる)	93	7	93	7	64	36	50	50
連携	10 学校からのお知らせはお家の人にきちんと渡し、学校のできごとを話している。	93	7	93	7	88	12	91	9

#### 《評価結果を受けて》

- ◇授業に落ち着いて取り組み、学習への意欲が高い児童が多い。
- ◇学校生活(学習、行事、友だち関係)を楽しみながら、きまりを守って生活しようとしている児童が多い。
- ◇挨拶についての自己評価は向上している。気持ちのよい挨拶に向けた意識の向上と実践力を高める指導を今後も継続していく。
- ◇全職員で全児童に関わっていくことに努めている。そのことで、より気軽に相談できる環境が整ってきた。今後も児童の思いにしっかりと耳を傾け受け止めていくことを継続していきたい。
- ◆授業の理解と集中の結果は肯定的な結果だが、数値が下がっているため、複式学級での学年差に配慮した授業を進めていきたい。
- ◆昨年度より改善の傾向が見られるものの、メディアから離れられない児童も多い。家庭の協力を得ながら、切り口ロールできる児童の育成を進めたい。

【保護者】(A+B 肯定的…○ C+D 課題あり…△)

評価内容		2025		2024		2023		2022	
		○	△	○	△	○	△	○	△
学習	1 授業はわかりやすく、学習内容が十分理解できるように学習の進め方を工夫している。	100	0	83	17	97	3	91	9
	2 授業では子どもの実態や課題に応じて、一人一人を大事にした指導を行っている。	100	0	74	26	97	3	91	9
生活	3 学校は子どもたちが安心して学べる教育環境を整えている。	92	8	83	17	100	0	97	3
	4 学校や地域、保護者の取り組みにより、子どもたちはきまりや約束を守って生活している。	81	19	100	0	86	14	91	9
	5 子どもたちは、あいさつがきちんとでき、ていねいな言葉づかいができる。	85	15	70	30	97	3	94	6
	6 学校は保護者との連携を深め、子どもの理解に努めている。	92	8	87	13	97	3	91	9
	7 学校は体力づくりに力を入れて取り組んでいる。	54	46	74	26	66	34	91	9
家庭	8 子どもは進んで家庭学習や読書、お手伝いなどができるようになってきている。	62	38	52	48	69	31	78	24
教師	9 学校職員は子どもの話をよく聞き、保護者や地域の方に対して適切な対応をしている。	100	0	91	9	97	3	94	6
連携	10 学校は行事の取り組みや子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。	92	8	96	4	97	3	85	15
保護者・家庭	1 参観日や懇談会、学校の行事には、できるだけ参加するようにしている。	100	0	83	17	97	3	91	9
	2 学校からの通知等にはできるだけ目をとおすようにしている。	100	0	74	26	97	3	91	9
	3 いきいきウィーク、メディアコントロールや体力向上の奨励の主旨を理解し協力している。	92	8	83	17	100	0	97	3
	4 小規模校ならではの活動を重視した特色ある教育活動を行っていくことに賛成である。	81	19	100	0	86	14	91	9
	5 地域支援本部が行なっている支援について具体的に知っている。	85	15	70	30	97	3	94	6
	6 地域支援本部の事業を理解し、家庭も地域・学校と連携して取り組もうとしている。	92	8	87	13	97	3	91	9

《評価結果を受けて》

- ◇分かりやすい授業、個に応じた指導について、より充実させている活動を感じていただいている。連学年や教科担任制、地域活動を充実させていく。
- ◇挨拶や丁寧な言葉づかいについて、学校と家庭での様子に差異があるものの、改善傾向にある。引き続き生活の場面も意識した指導に取り組んでいく。
- ◆体力づくりは、児童と家庭の認識の差異が見られるので、学校や3校交流について情報共有していく。
- ◆ノーメディアデーでの活動が家庭生活の中でも自発的に取り組めるように、学校での活動を家庭での活動につながる工夫を継続していく。
- ◆地域支援本部の支援については、現状に即した活動内容にシフトしてきた。支援部の活動として伝える機会を増やしていきたい。
- ◆小規模校・複式学級についての疑問がある。学校の在り方委員会や教育委員会に保護者の意見を共有していく。

以上の結果をふまえ、和田小学校として、次のような学校づくりを今後も進めていきます。

○明日も来なくなる楽しい学校を実現するため、全校縦割り班活動「なかよし」を軸に、温かな人間関係づくりや、やりがいのある活動の構想に努めてまいります。

→全校縦割り班活動「なかよし」を単なる異学年交流の場に留めず、各学年が「誰かのために」という視点で考える学びにしていきます。なかよし祭りや、全校飯盒炊飯、米作りキノコ栽培などの学校行事も意識して活動していきます。

○児童の問いを中心に据え、「できた」「わかった」が実感できる授業や、「言える」「聴いてもらえる」「認められる」という安心感あふれる環境を通して、自分も他者も大切に価値ある存在であることを実感できる学校づくりを進めてまいります。

→児童一人ひとりが「自分も他者も大切に価値ある存在である」と実感できる学校を実現するため、授業の冒頭に「なぜ?」「やってみたい!」という児童の素直な問いを配置し、自ら解決に向かう活動を積極的に取り入れます。

○「いきいきウィーク」や家庭学習等への取り組みについて、その意義や目標を児童・学校・家庭で共有し、連携を密にして取り組んでまいります。

→単なるルールの遵守を求めるのではなく、「なぜ規則正しい生活や家庭学習が必要なのか」という本質的な意義と、それによって得られる「心身の安定」や「自分の夢を叶える力」という目標を、学校・家庭・児童で共有します。

○地域との交流や3校での交流など、少人数であっても多様性のある活動や意見交換を大切にしている点などを、積極的に発信してまいります。

→少人数環境の強みを最大限に活かしつつ、児童の社会性や多角的な視点をさらに育むため、地域との交流や近隣3校による合同学習、山間地校間を結ぶオンライン授業を軸とした「多様性を広げる教育活動」を推進します。

○複式学級による連学年での教科学習・活動の有効性や課題を具体化し、学年差に配慮しながら、子どもたちの個性を発揮し認め合う環境をつくってまいります。

→高学年が下級生に教えることで知識を定着させる「教え合い」や、低学年が高学年の思考プロセスを間近に見て憧れを持つ「モデリング」の機会を意図的に設定します。単なる学力差ではなく、それぞれの得意分野や感性の違いを「多様な個性」として価値付けし、誰もが自分の考えを安心して「言える」、そして仲間に「聴いてもらえる」場を保証します

今後も和田小学校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくおねがいたします。

☆☆

## 2月のできごとから



児童総会

6年生から5年生へバトンタッチされました。

児童数の減少に伴い、これまでの組織や活動内容では維持が難しい場面も増えてきました。しかし、そんな変化をピンチではなくチャンスと捉え、柔軟な発想で「よりよい和田小」づくりに邁進してくれているのが、頼もしい高学年のみなさんです。



### 節分・豆まき



今年も和田小に赤鬼、青鬼がやってきました（いつもありがとうございます！）。

1・2年生は鰯を焼いたり、大豆を煎ったりして鬼退治の準備。給食では和田小ならではの、美味しい手作り恵方巻きをいただき、無病息災を願いました。



### なかよしカルタ



健康カルタに続き、なかよしカルタも行いました。人権カルタを取りながら、お互いを大切にするための行動の仕方を学んでいます。

## 3月の主な行事予定

2日（月）	安全点検	18日（水）	年度末休業（～4/5） PTA 会計監査
3日（火）	3年；長和の里歴史館見学	19日（木）	新旧 PTA 役員引継ぎ会
5日（木）	学校運営協議会④	<u>※今年度より新年度準備登校はありません。年間曆から変更されています。</u>	
6日（金）	6年生を送る会 3・4年；デイサービス訪問 卒業式練習 年度末清掃（～17日） 《定時退勤日》	※卒業式、入学式等の登校・下校時のバスの運行については別紙にて後日お知らせいたします。	
10日（火）	アルミ缶回収	<b>☆☆☆4月当初の予定☆☆☆</b>	
16日（月）	3学期終業式 卒業式練習・準備	6日（月）	始業式・入学式 登校；8:20 下校；11:40
17日（火）	卒業証書授与式、離任式	7日（火）	3時間授業 下校；11:40
		8日（水）	通常日課 給食あり